

鹿児島県侵略的外来種カルテ

平成29年3月

建築資材などに紛れ込んで侵入しました。鹿児島県では緊急防除種、環境省では特定外来生物に指定され、鹿児島市喜入中名町、和泊町で確認されています。神経毒を持っており、咬傷被害のおそれがあります。セアカゴケグモを見かけたら、決して触らずに、県自然保護課または市町村までお知らせ下さい。

1 基本情報

分類

目・科名	クモ目ヒメグモ科		
種名(亜種名)	セアカゴケグモ		
学名	<i>Latrodectus hasselti</i>		
環境省カテゴリー	特定外来生物 緊急対策外来種		
県カテゴリー	緊急防除種		
由来	国外由来外来種		
侵略的外来種番付表	大関(本土)		
番付表掲載の理由	知名度の高い外来種		
その他カテゴリー (日本生態学会ワースト100/IUCN 世界の侵略的ワースト100)	日本の侵略的外来種ワースト100		

侵入・定着の状況

自然分布域	オーストラリア～南太平洋諸島
県内初報告	2008年12月確認
県内への侵入の経緯	建築資材などに紛れ込んで侵入した
県内の侵入分布	鹿児島市喜入中名町、和泊町(2018年2月)
全国の侵入分布	北海道、青森県、秋田県、山形県、栃木県、新潟県、富山県、長野県、山梨県、鳥取県、大分県以外の都府県

生態学的特性

生態	食性は虫食性で、昆虫などを捕食する。穴や隙間に不規則な網を張る。性質はおとなしい。脅かされると、すぐに巣から落下して擬死する。
形態	メスは約7～10mm。全体がやや光沢のある黒色であり、腹部背面には赤い菱形が2つ縦に並んだ様な縞模様が特徴的である。腹部には砂時計状の赤い斑紋がある。 オスは約4～5mm。小型で細く褐色で、腹部の背面は灰白色で中央に白い斑紋があり、その両側に黒紋が2列に並んでいる。
繁殖形態	1卵囊(らんのう: 卵を包んでいる袋)あたりの卵数は50～200個。1匹のメスの巣に最大6個が卵囊が見つかった。
生息環境	日当たりが良く暖かい場所、餌となる虫の多い場所、巣を作るための隙間がある場所を好む。
特記事項	特定外来生物なので、学術研究や教育などを目的として、あらかじめ申請して許可を取得した場合を除き、飼育、保管、生きたままの移動等はできません。

2 影響	
被害の実態・おそれ ①生態系にかかる被害 ②農林水産業への被害 ③人の生命身体への被害	③神経毒を持ち、咬傷被害のおそれがある。
県内で特に予想される被害	咬傷被害のおそれあり。
被害をもたらしている要因 ①生物学的要因 ②社会的要因	①神経毒を持つ。 ②資材などに紛れ込んで侵入。
3 対策	
セアカゴケグモを見つけたら	セアカゴケグモを見かけたら、県自然保護課または市町村までお知らせ下さい。神経毒を持っているので、触らないで下さい。
見分け方	セアカゴケグモのメスは、全体がやや光沢のある黒色であり、腹部背面には赤い菱形が2つ縦に並んだ様な縞模様が特徴的である。腹部には砂時計状の赤い斑紋がある。 類似種のジョロウグモは、セアカゴケグモと違い、腹部に黄と緑青色の荒い横縞があるので区別ができる。
見かけやすい場所・時間	1.花壇まわりにあるブロックのくぼみや穴 2.自転車の車輪(スポークの間) 3.自動車のバンパーの裏やタイヤまわり 4.排水溝のフタの裏側 5.排水溝のグレーチング(鋼製の網目状になったフタ)の網目 6.クーラーなどの室外機や自動販売機の裏側、隙間 7.長期間放置された空き缶の中 8.公園などにあるベンチの裏側や脚部 など
防除方法	成体は、市販の殺虫剤(スプレー缶)を使用して防除できます。また、湯をかけたり、踏みつけるのも有効です。 クモの卵は卵囊(らんのう:卵を包んでいる袋)の状態であるため、殺虫剤の効果が薄く、効かない場合もありますので、踏みつぶす又は焼却による方法で防除しましょう。
防除の取組事例	鹿児島県のホームページの特定外来生物「ハイロゴケグモ」「セアカゴケグモ」に注意しましょう！で注意喚起を行っている。
その他	—
参考資料・参考URL	鹿児島県ホームページ 特定外来生物「ハイロゴケグモ」「セアカゴケグモ」に注意しましょう！ http://www.pref.kagoshima.jp/ad04/kurashi-kankyo/kankyo/yasei/gairai/gokegumo.html 国立研究開発法人国立環境研究所 侵入生物データベース https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/70020.html Nature of Kagoshima 鹿児島県自然環境保全協会 http://www.kagoshima-nature.org/category/back-number/ 環境省 外来生物対策-セアカゴケグモ・ハイロゴケグモについて http://kyushu.env.go.jp/wildlife/mat/m_2_8.html 大阪府 セアカゴケグモについて http://www.pref.osaka.lg.jp/kankyoeisei/seaka/

鹿児島県侵略的外来種カルテ

平成29年3月

コンテナなどに付着して侵入した可能性が高いです。鹿児島県では緊急防除種、環境省では特定外来生物に指定され、鹿児島市、霧島市、志布志市、西之表市、奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島で確認されています。神経毒を持っており、咬傷被害のおそれがあります。ハイイロゴケグモを見かけたら、決して触らずに、県自然保護課または市町村までお知らせ下さい。

1 基本情報

分類

目・科名	クモ目ヒメグモ科	
種名(亜種名)	ハイイロゴケグモ	
学名	<i>Latrodectus geometricus</i>	
環境省カテゴリ	特定外来生物 緊急対策外来種	
県カテゴリ	緊急防除種	
由来	国外由来外来種	
侵略的外来種番付表	大関(本土)	
番付表掲載の理由	知名度の高い外来種	
その他カテゴリ (日本生態学会ワースト100/IUCN 世界の侵略的ワースト100)	—	
侵入・定着の状況		
自然分布域	アフリカ	
県内初報告	2001年鹿児島市ほか7カ所で確認	
県内への侵入の経緯	コンテナなどに付着して侵入してきた可能性が高い	
県内の侵入分布	鹿児島市、霧島市、志布志市、西之表市、奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島	
全国の侵入分布	東京、神奈川、愛知、京都、大阪、兵庫、岡山、山口、福岡、宮崎、鹿児島、沖縄	
生態学的特性		
生態	食性は虫食性で、主に昆虫類を捕食する。穴や隙間に不規則な網を張る。網に落下してきた昆虫類を捕食する。攻撃性は比較的弱いとされている。	
形態	メスは7～10mm。オスは6～8mm。白から黒まで体色には変異がある。卵嚢(らんのう:卵を包んでいる袋)は薄黄色でコンペイトウ状である。他のゴケグモ属の白くスムーズな卵嚢と区別できる。	
繁殖形態	1卵嚢(らんのう:卵を包んでいる袋)あたりの卵数は130個前後。1匹のメスの巣で最大18個の卵嚢が見つかった。	
生息環境	日当たりが良く暖かい場所、エサとなる虫の多い場所、巣を作るための隙間がある場所を好みます。	
特記事項	特定外来生物なので、学術研究や教育などを目的として、あらかじめ申請して許可を取得した場合を除き、飼育、保管、生きたままの移動等はできません。	

2 影響	
被害の実態・おそれ ①生態系にかかる被害 ②農林水産業への被害 ③人の生命身体への被害	③神経毒を持ち、咬傷被害のおそれがある。セアカゴケグモよりも攻撃性は弱いと言われている。
県内で特に予想される被害	咬傷被害のおそれあり。
被害をもたらしている要因 ①生物学的要因 ②社会的要因	①神経毒を持つ。 ②資材などに紛れ込んで導入。
3 対策	
ハイイロゴケグモを見つけたら	ハイイロゴケグモを見かけたら、県自然保護課または市町村までお知らせ下さい。神経毒を持っているので、触らないで下さい。
見分け方	ハイイロゴケグモは、白から黒まで体色には変異がある。類似種のジョロウグモは、ハイイロゴケグモと違い、腹部に黄と緑青色の荒い横縞があるので区別ができる。また、卵囊(らんのう:卵を包んでいる袋)は薄黄色でコンペイトウ状であるため、他のゴケグモ属の白くスムーズな卵囊と区別できる。
見かけやすい場所・時間	1.花壇まわりにあるブロックのくぼみや穴 2.自転車の車輪(スポークの間) 3.自動車のバンパーの裏やタイヤまわり 4.排水溝のフタの裏側 5.排水溝のグレーチング(鋼製の網目状になったフタ)の網目 6.クーラーなどの室外機や自動販売機の裏側、隙間 7.長期間放置された空き缶の中 8.公園などにあるベンチの裏側や脚部 など
防除方法	成体は、市販の殺虫剤(スプレー缶)を使用して防除できます。また、湯をかけたり、踏みつけるのも有効です。クモの卵は卵囊(らんのう:卵を包んでいる袋)の状態であるため、殺虫剤の効果が薄く、効かない場合もありますので、踏みつぶす又は焼却による方法で防除しましょう。
防除の取組事例	鹿児島県のホームページの特定外来生物「ハイイロゴケグモ」「セアカゴケグモ」に注意しましょう！で注意喚起を行っている。
その他	—
参考資料・参考URL	鹿児島県ホームページ 特定外来生物「ハイイロゴケグモ」「セアカゴケグモ」に注意しましょう！ http://www.pref.kagoshima.jp/ad04/kurashi-kankyo/kankyo/yasei/gairai/gokegumo.html 国立研究開発法人国立環境研究所 侵入生物データベース https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/70130.html Nature of Kagoshima 鹿児島県自然環境保全協会 http://www.kagoshima-nature.org/category/back-number/ 環境省 外来生物対策-セアカゴケグモ・ハイイロゴケグモについて http://kyushu.env.go.jp/wildlife/mat/m_2_8.html 鹿児島市 特定外来生物「ハイイロゴケグモ」にご注意 https://www.city.kagoshima.lg.jp/kenkofukushi/chouju/kenkosoumu/kurashi/sekatsukankyo/gaichu/kumo.html